

「第2期鳴門市子ども・子育て支援事業計画素案」

についての意見募集に対する結果公表

1 募集結果

募集期間	令和元年12月24日(火)から令和2年1月28日(火)
意見等提出者数	1人
提出件数 (提出方法内訳)	7件 (直接持参0通、郵便0通、FAX0通、Eメール1通、その他0通)
意見等の反映状況	A 意見等を計画等に反映するもの・・・・・・・・・・ 0件
	B 意見等が既に反映されているもの・・・・・・・・・・ 3件
	C 意見等を今後の参考とするもの・・・・・・・・・・ 3件
	D 意見等を反映する見込みのないもの・・・・・・・・・・ 1件

※なお、意見等件数のうち、パブリックコメントの対象とならない意見が1件寄せられました。
 いただきましたご意見につきましては、今後の参考意見とさせていただきます。

2 意見等の分類

項 目	件 数
(1) 計画全体に関する意見等	1件
(2) 「健やかな育ちのための切れ目のない支援」に関する意見等	1件
(3) 「すべての子どもと家庭への支援」に関する意見等	2件
(4) その他の意見等	3件

3 意見等と市の考え方

(1) 計画全体に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	行政・社会・大人の最重要目標は、自分で考えることができる思いやりのある子どもに、安全安心な社会を引き継ぐことだと考える。	計画は、第1期計画に引き続き、『自然とふれあい 笑顔がうずまく 子育てを始めるまち なる』を基本理念に掲げ、地域や企業、学校、行政等が連携して、すべての子どもたちが心身ともに健やかに成長できる環境づくりに取り組んでいくこととしています。	B

(2) 「健やかな育ちのための切れ目のない支援」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	産後ケア応援施設利用事業や、日常的に気軽に利用できるよう施設利用料の所得に応じた補助の実施をすべき。	計画では、「妊娠期からの安心を築き、親子の健康を守るための取り組み」で産後ケア事業の実施について掲げています。 本市の産後ケア事業は、低額で利用できるよう公費負担（低所得（生活保護）世帯については利用料無料）しており、安心して子育てをすることができる環境整備に取り組んでいます。	B

(3) 「すべての子どもと家庭への支援」に関する意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	世帯収入の違いに起因した教育格差の是正をすべき。	計画では、よりよい学習支援事業やひとり親家庭をサポートするための取り組み等を推進することで、経済的な理由による子育てへの不安や負担の軽減を図っていくこととしています。	B
2	年中無休24時間対応の発達障がい相談の実施をすべき。	計画では、「きめ細かな支援が必要な子どもや家庭をサポートするための取り組み」で発達相談事業の充実や特別支援教育・保育事業の推進について掲げています。ご提案の具体策については、計画への反映は難しいと考えますが、今後も特別な支援が必要な子どもや家庭が安心して子育てや就学ができるよう、支援体制の充実に努めます。	D

(4) その他の意見等と市の考え

No	意見等の概要	市の考え	反映
1	<p>20～30代の女性が結婚後、鳴門市から転出しているのは、交通網や商業施設が不十分で計画的な都市計画ができておらず、居住環境として市に魅力を感じていないからである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンパクトシティ中核地域の制定による特定地域の利便性向上に伴う不動産価値の上昇 ・地域バスによる公共交通機関網の整備 ・企業進出や開業したい街づくりの推進による通勤圏内の勤務先の増加 <p>など、地域の魅力をいかに高く感じてもらえるかが重要である。</p>	<p>計画では、主に就学前の子ども・子育てに関する取り組みを掲げています。上位計画である『第六次鳴門市総合計画』では、成長戦略の1つである「住んでみたい 住み続けたい まちづくり」において、雇用機会の拡充や住環境の整備を進めることとしています。また、今年度末に策定予定の『なると未来づくり総合戦略 2020』において、「若い世代が住みたいまち」を目指し、具体的な事業を盛り込んでいく予定です。ご提案の趣旨については、今後の事業を進めるなかで、参考とさせていただきます。</p>	C
2	<p>鳴門市医師会や鳴門病院等の既存施設との連携による在宅医療の 365 日 24 時間化の実施をすべき。</p>	<p>計画では、主に就学前の子ども・子育てに関する取り組みを掲げています。上位計画である『第六次鳴門市総合計画』の基本目標「ずっと笑顔で 生きがいを感じる まちづくり」において、市民が生涯にわたって住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、関係機関と連携し、地域医療の確保に取り組むこととしています。ご提案の趣旨については、総合計画を推進していくうえで、参考とさせていただきます。</p>	C
3	<p>子どもの教育支援や家庭教育の補助として、タブレット等パソコンを利用した、個別学習記録や習熟度などの子供や保護者へのフィードバックや、教育機関と保護者のコミュニケーションを図ることが必要と考える。</p>	<p>計画では、主に就学前の子ども・子育てに関する取り組みを掲げています。本市では、『第二期鳴門市教育振興計画』において、「ともに学び 育ち合う 共育のまち鳴門」を基本理念に掲げ、その実現に向けた取り組みを推進しています。ご提案の具体的な内容については、教育振興計画の基本方針である「学習指導の充実」「家庭教育の推進」に係る取り組みを進めるなかで、参考とさせていただきます。</p>	C